

グループ2

平林委員 金井委員 竹村委員 勝又委員 河野委員 松本次長（司会）

記録：眞島

ディスカッション1:南信地区の企業訪問等プラン

ねらい

- ・地域の仕事・産業・人との出会いを通じて、長野県の課題・魅力を再発見する。
- ・地域が、県内外の他地域や世界とつながっていること、また伝統や文化が産業と関わり合っている事を知り、広い視野で地域を捉える力を育む。

キーワード

地域をじっくり味わう

内容

- ・県内企業の見学・職業体験
- ・文化・伝統・産業の体験学習 など

どこで	何を	どのように	人（誰が巻き込む 誰を巻き込む）
天竜川	農業、林業		
多摩川精機			
綿半			
KOA			
諏訪	蚕、産業	どのようにそういった産業がなり立ってきたか。	
飯田の水引			
エプソン	時計の組み立て		
茅野市内	半導体の企業	海外の資本が入った企業について学ぶ。海外とのつながりも考えていく。	ロータリーのメンバーもいる
技能五輪	訓練の公開	子供たちがモノづくりの場面を実際に見る。	技術者
諏訪圏工業メッセ	技能を実際に見る		
オリオン機械			

どこで	何を	どのように	人（誰が巻き込む 誰を巻き込む）
	モノづくりの歴史観		

「その他のご意見」

- ・何をもってそれをやるか、わからない。
- ・伊那中心に、かなり昔から企業とつながってやっている。そういったものを参考にしたい。
- ・諏訪の小学校、全児童に時計の組み立て、モノづくりを学んでいる。
- ・それぞれの地域で、木曽は木曽でやっている。伊那の場合には、KOA さんがやっている。地域のつながりを聞いてもらえれば、よい。
- ・広範囲の中でどうするか。
- ・細かい地域で、いろいろとやっている。
- ・諏訪圏工業メッセ、子供たちを招待している。
- ・上諏訪駅、漠然としすぎている。南信を3つくらいに割ったほうが良い。
- ・諏訪圏域を中心に考えていくとよい。
- ・産業人材育成課として、キャリア教育を進めている。郷土愛プロジェクトの交流会にも例年参加させていただいている。
- ・地域の大人が、地域についてどう感じているかについて知る場。
- ・信州ものづくりマイスターによる出前授業。仕事に就いた理由などについても話していただく。高い評価をいただいている。
- ・職場体験を実施していただいている企業等を掲載するキャリア教育支援サイト事業の一環で、南信担当の職業体験支援コーディネーターもおられる。
- ・茅野で作られている半導体が、どのように使われているか。
- ・半導体の後工程の事業所
- ・半導体そのもの（前工程）を作っている会社は長野県にはない。松本の富士電機が多少やっている。
- ・海外の研修と国内の研修をリンクさせたほうがよいのではないかな。